

5 緑化計画書の作成要領

(1) 緑化計画書の作成

緑化計画書（様式第7号）には、以下の図書類を添付し、正本1部、副本1部（写し可）を提出してください。

緑化計画書の作成要領	
図書名	作成・記載方法
① 緑化計画書 (様式第7号)	記入例（P30）を参照してください。
② 位置図	<p>ア. 縮尺 規模に応じてわかりやすい縮尺にしてください。</p> <p>イ. 表示事項 下記の内容を表示してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・敷地の範囲（敷地の範囲は彩色するなどして、分かりやすく表示してください） ・所在地（地名、地番を住居表示で記入してください） ・位置を特定できる道路、建築物などを記入してください。
③ 緑化計画平面図 (地上部及び 建築物上)	<p>★緑化計画平面図は必要に応じて地上部と建築物上の図面を分けるなどして、計画内容がわかりやすいように工夫してください。</p> <p>敷地（土地）の利用形態がわかる平面図を用い、以下の内容で作成してください。</p> <p>ア. 縮尺 図面の縮尺は1/200~1/300を標準としてください。</p> <p>イ. 敷地 敷地の境界は、太線や一点鎖線などで分かりやすく表示してください。屋上部についても同様です。</p> <p>ウ. 建築物 建築物の範囲を分かりやすく表示してください。その他、工作物（擁壁・フェンス・塀など）がある場合も分かりやすく表示してください。</p> <p>エ. 新たに設ける緑化施設 新たに設ける樹木や地被植物、その他の緑化施設は彩色するなど分かりやすく表示してください。樹種名などは「樹木等一覧表」と対比できるように表示してください。</p> <p>オ. 既存の緑化施設 新たに設ける緑化施設と区別がつくように彩色するなどして、分かりやすく表示してください。</p>

<p>④緑化計画断面図 (地上部及び 建築物上)</p>	<p>★緑化計画断面図は主要な部分の断面構造がわかるよう、必要に応じて複数作成してください。また断面の位置を平面図上に表示してください。</p> <p>ア. 縮尺・図面サイズ 図面縮尺は1/50~1/100を標準にしてください。</p> <p>イ. 当該断面部の構造(建築物上の場合は防水層などの構造も含む)を分かりやすく表示し、植ます、灌水施設、フェンスなどの工作物を設置する場合はその構造及び規格も表示してください。</p> <p>ウ. 花壇などでプランターを使用する場合はその構造及び規格を分かりやすく表示してください。</p>
<p>⑤求積図</p>	<p>ア. 縮尺 緑化計画平面図(一部については建築物立面図)と同じ縮尺、図面サイズを使用してください。</p> <p>イ. 求積項目 敷地面積、建築面積、屋上面積、緑化面積を分かりやすく表示してください。</p> <p>ウ. 緑化面積 緑化計画書の緑化面積内訳に準じて細分表示するとともに、樹木等一覧表と対比できるようにしてください。</p> <p>エ. 求積表 計算図の中に掲載するか、別紙として添付してください。</p> <p>オ. 面積の算出方法 三斜求積か座標求積を用いてください。</p>
<p>⑥建築物立面図 ※建築物上に壁面 緑化を実施する場 合添付して下さい</p>	<p>ア. 縮尺 縮尺は建築物の形状が分かるとともに、緑化施設の明示に適切な縮尺を使用してください。</p> <p>イ. 壁面緑化の内容 計画区域を彩色するなどして分かりやすく表示してください。</p>
<p>⑦樹木等一覧 (様式第7号別紙)</p>	<p>ア. 樹木については算出方法別に地上部、屋上部、ベランダ等別に樹種名、規格、本数、緑化面積を記入してください。</p> <p>イ. 地被植物(芝生を含む)については地上部、屋上部、ベランダ等、壁面部別に規格(株数、壁面でツル植物による緑化で補助資材を用いる場合は補助資材の高さ)、植物名、緑化面積を記入してください。</p> <p>ウ. 花壇等については地上部、屋上部、ベランダ等別に規格(株数)、植物名、緑化面積を記入してください。</p> <p>エ. 水流・池等については地上部、屋上部、ベランダ等別に形状、緑化面積を記入してください。</p> <p>オ. 植栽基盤が複数ある場合は、植栽基盤ごとの樹種、本数等がわかるよう様式(表)を加工し、小計及び合計を記入してください。</p>
<p>⑧委任状</p>	<p>届出者が建築主と異なる場合のみ作成して、添付してください。</p>

(2) 緑化計画書の確認

緑化計画書の計画内容を審査、確認した後、受理印を押して「緑化計画書（副本）」を交付します。

(3) 緑化計画変更書の作成

緑化計画書（一式）を提出した後、緑化計画を変更する必要がある場合には、あらかじめ市町村窓口の担当者に連絡のうえ、変更内容の相談を行い、変更手続きを行ってください。ただし、以下の内容を変更しようとする場合は除きます。

変更の手続きが必要ない場合
1 緑化施設の配置又は規模の変更による緑化面積の減少の割合が20%を超えない場合
2 樹種、又は樹木の本数の変更による緑化面積の減少の割合が20%を超えない場合
3 緑化面積を増加する場合
4 緑化の着手予定年月日又は完了予定年月日を変更する場合（着手予定年月日又は完了予定年月日から1年以内の場合に限る）
5 緑化施設の管理に関する計画を変更する場合
6 緑化基準面積の増加又は減少を伴わない建築面積の変更の場合
7 建築物の名称又は種類を変更する場合
8 届出をした者が法人である場合において代表者を変更する場合

緑化計画変更書には修正内容に応じて以下の図書を添付し、正本1部、副本1部（写し可）を提出してください。

緑化計画変更書の作成要領	
図書名	作成・記載方法
①緑化計画変更書 （様式第7号）	変更箇所を朱書き記入してください。
②変更理由書	緑化計画に変更が生じた理由を記入してください。
③その他関係図表	ア. 緑化計画書添付図表（位置図、緑化計画平面図、緑化計画断面図、求積図、建築物立面図、樹木等一覧表）については、変更内容に関係するものを添付してください。 イ. 変更箇所の修正方法は、変更後の内容を朱書き記入してください。構造内容などの変更により朱書き記入では対応が困難な図面の場合には変更図として新たに作成してください。なお、変更図の作成にあたっては緑化計画書作成要領の各図面の作成・記載方法に準じてください。

(4) 緑化計画変更書の確認

緑化計画変更書の計画内容を審査、確認した後、審査済印等を押して「緑化計画変更書（副本）」を交付します。

(5) 緑化完了書の作成

緑化完了書には以下の図書類を添付し、正本1部、副本1部(写し可)を提出してください。

緑化完了書の作成要領	
図書名	作成・記載方法
①緑化完了書 (様式第8号)	最終的な緑化の内容について、緑化計画書に準じて作成してください。 ※緑化完了日は植栽などの緑化工事が完了した日を記入してください。
②緑化完了平面図	ア. 緑化計画平面図に準じて（緑化計画書の作成要領・緑化計画平面図欄を参照してください）作成してください。 イ. 完了写真の撮影方向、写真番号を表示してください。
③完了写真	ア. 写真は正本のみに添付してください。(副本には写真添付は不要です) イ. 写真はA4サイズの台紙などに添付してください。 ウ. 写真は緑化施設ごとに四方向から撮影してください。なお、その場合、緑化施設の延長や植栽樹木の規格等が判別できるようにメジャーなどをあてて撮影してください。
④樹木等一覧 (様式第7号別紙)	完了時点での植栽内容を記入してください。
⑤その他関係図表	ア. 軽微な変更がある場合は、変更内容に応じた図表（緑化計画断面図、求積図、建築物立面図）を添付してください。 イ. 変更箇所の修正方法は、変更後の内容を朱書き記入してください。構造内容などの変更により朱書き記入では対応が困難な図面の場合には変更図として新たに作成してください。なお、変更図の作成にあたっては緑化計画書作成要領の各図面の作成・記載方法に準じてください。

(6) 緑化完了書の確認

緑化完了書の内容を審査、確認した後、審査済印等を押して「緑化完了書（副本）」を交付します。

記入例 ①

緑化計画書

(様式第7号)		緑化計画(変更)書		平成21年9月18日			
<p>〇〇市長 様</p> <p style="text-align: right;">届出者 住所 〇〇市△△1丁目1-1 氏名 〇〇商事(株) 代表取締役 大阪太郎 (電話 〇〇の〇〇局の△△△△番)</p>							
大阪府自然環境保全条例第34条第1項の規定により、緑化計画(変更)書を作成したので、次のとおり届出をします。							
建築物の名称	大阪浪速ビル						
建築物の種類	事務所(テナントビル)	建築行為種別	<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 増築				
建築行為場所	〇〇市◇◇2丁目2-2						
緑化着手予定年月日	平成21年12月18日	緑化完了予定年月日	平成22年3月25日				
地上部緑化必要面積(算定基礎)			建築物上の緑化必要面積(算定基礎)				
建築行為場所に おける建ぺい率 80%	敷地面積	3,800.0 m ²	控除面積	0.0 m ²			
	対象敷地面積(敷地面積-控除面積)	3,800.0 m ²		利用等可能な屋上の有無	有・無		
	建築面積	2,400.0 m ²	増築面積	— m ²	対象屋上面積(屋上面積-控除面積)	200.0 m ²	
緑 化 面 積		樹木	地被植物 (芝生を含む。)	花壇等	水流・池等	附属施設等	面積計
	地上部	①189.0 m ²	72.0 m ²	30.0 m ²	0 m ²	0 m ²	② 291.0 m ²
	地上	189.0 m ²	52.0 m ²	30.0 m ²	0 m ²	0 m ²	271.0 m ²
	壁面		20.0 m ²				20.0 m ²
	建築物上	20.0 m ²	80.0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²	③ 100.0 m ²
	屋上部	20.0 m ²	80.0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²	100.0 m ²
	ベランダ等	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²
	壁面部		0 m ²				0 m ²
	太陽光発電装置						0 m ²
	計	209.0 m ²	152.0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²	④ 391.0 m ²
緑化面積の 振替え	建築物上又は地上部の緑化困難な理由 〇〇により困難な為		振替面積		地上部	⑤ -51.0 m ²	
					建築物上	⑥ 51.0 m ²	
確 認	地上部の緑化必要面積	建築物上の緑化必要面積	緑化必要面積(A+B)		樹木の緑化必要面積(A+⑤)×1/2		
	A 342.0 m ²	B 40.0 m ²	C 382.0 m ²		D 145.5 m ²		
	適 <input checked="" type="checkbox"/> 否 <input type="checkbox"/>	適 <input checked="" type="checkbox"/> 否 <input type="checkbox"/>	適 <input checked="" type="checkbox"/> 否 <input type="checkbox"/>		適 <input checked="" type="checkbox"/> 否 <input type="checkbox"/>		
◎緑化基準は、A ≤ ② - ⑤、B ≤ ③ - ⑥、C ≤ ④、D ≤ ①の関係を満たす必要があります。							
緑化施設 管理計画	緑化施設管理者	〇〇商事(株) 営業部					
	緑化施設 管理内容	灌水施設	地上部 (<input checked="" type="checkbox"/> 自動 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 手動)		屋上部 (<input checked="" type="checkbox"/> 自動 ・ <input type="checkbox"/> 手動)		
		<input type="checkbox"/> 管理者が自主管理 <input type="checkbox"/> 専門業者に全て委託 <input checked="" type="checkbox"/> 専門業者に部分委託 ※部分委託の場合は、委託する内容を明記すること。 屋上緑化の管理					

注1 変更書については、変更箇所を朱書きすること。

注2 面積は、小数第1位にとどめ、小数第2位以下を四捨五入すること。

添付図書 (変更書にあっては、変更内容に関する図書のみ)

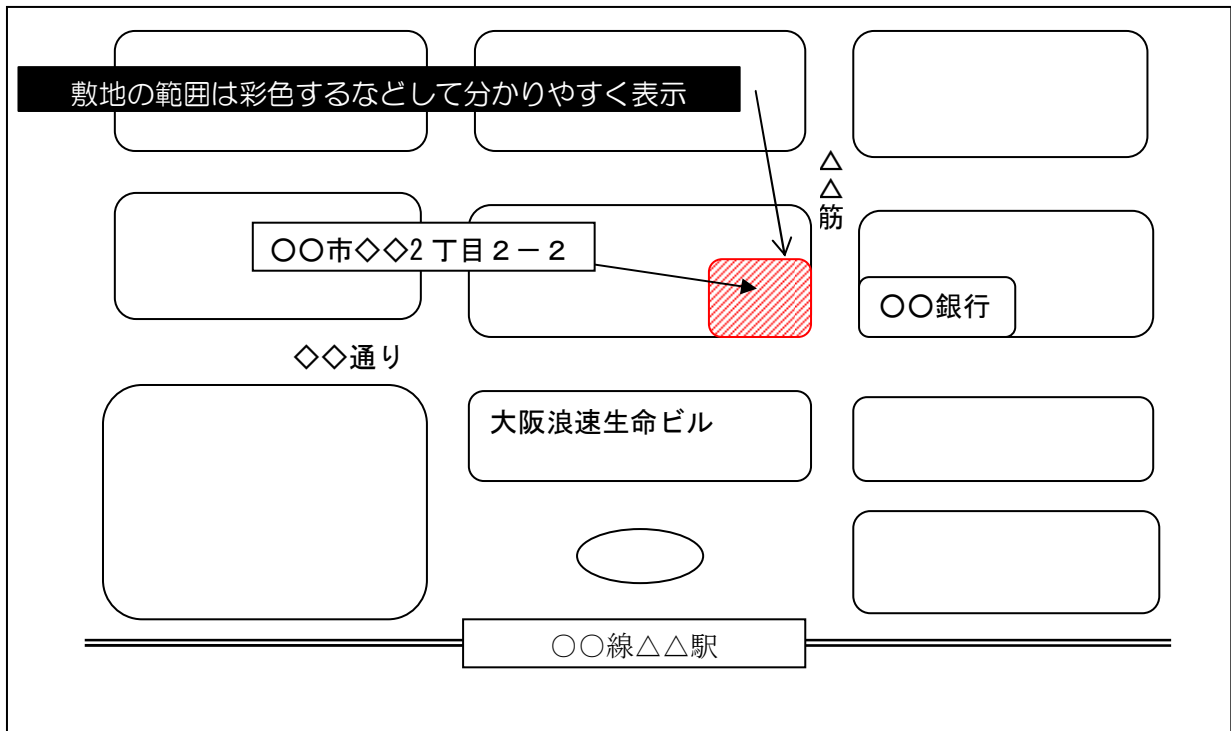
1 位置図(行為場所又は建築物等の位置及び方位を示すもの)、緑化計画平面図、緑化計画断面図、求積図(又は面積の根拠となる資料)、建築物立面図及び樹木等一覧表(別紙)

2 届出者と緑化計画(変更)書作成者が異なる場合は、委任状

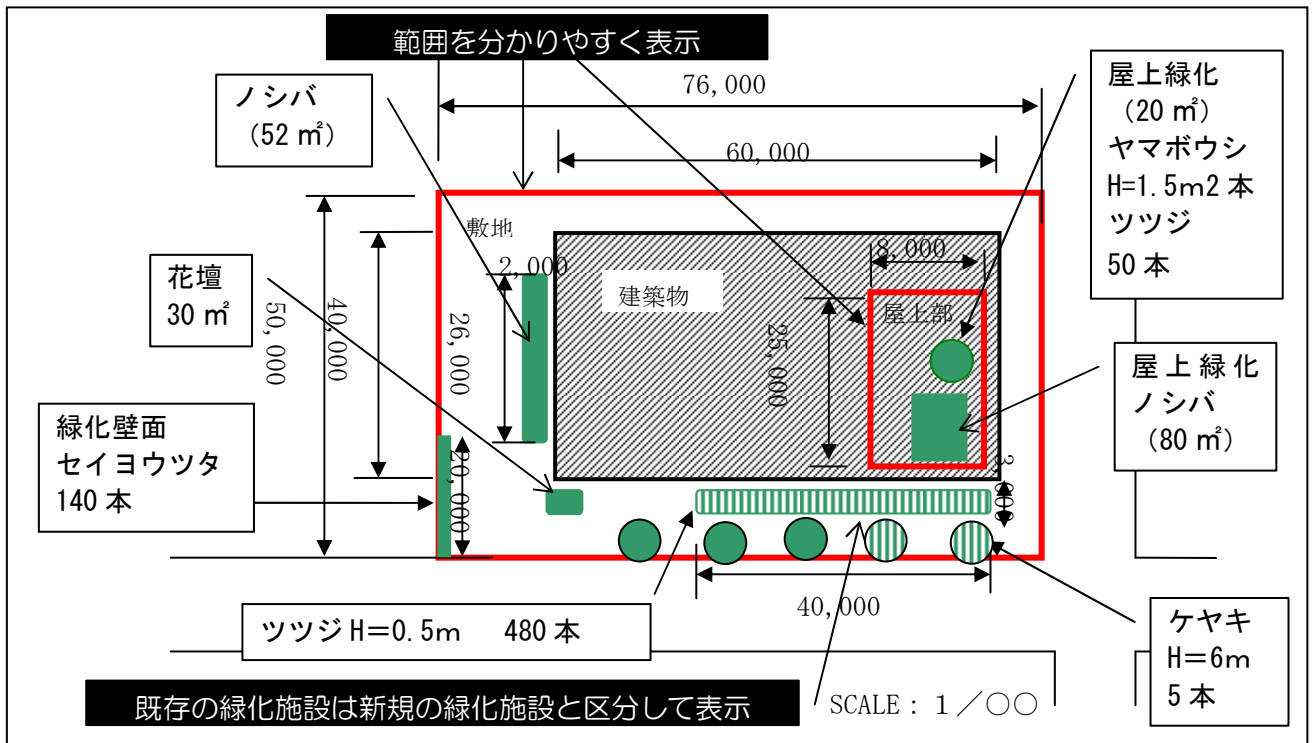
記入例①（緑化計画書）の記入要領

(様式第7号) 緑化計画(変更)書 平成 年 月 日		窓口に提出する年月日
○○市長 様 [届出者]		施設を設置する者の住所、氏名、電話番号を記入
種類は 事務所 工場 商業施設 流通施設 学校 共同住宅 などを記載	大阪府……の規定により届け出ます。 建築物の名称 建築物の種類 建築行為場所	該当する行為にチェックを入れる
着手・完了予定年月日		緑化工事の着工・完了予定年月日を記入
施設を設置する敷地における建ぺい率	建ぺい率 対象敷地面積 建築面積 利用等可能な屋上の有無 対象屋上面積	利用可能な屋上の面積を記入
設置した太陽光発電装置のパネル等の水平投影面積を記入	緑化面積 地上部 樹木 地被植物 花壇等 水流・池等 地上壁面	地上部の緑化の計画内容(ここでの壁面はフェンス・ブロック等の建築物以外の壁面をさす。)
緑化面積の振替を行う場合、理由を記入	建築物上 樹木 地被植物 花壇等 水流・池等 屋上部 ベランダ等 壁面部 太陽光発電装置	
条例上の基準を用い、それぞれの緑化必要面積を算出して記入する。届出の最低基準となる	緑化面積の振替え 振替面積・場所 確認 地上部 建築物上 A+B 樹木 適 <input type="checkbox"/> 否 <input type="checkbox"/> ◎緑化基準…	振替があった場合は振替後の面積を記入振替元の振替面積を一、振替先の振替面積を+で記入し、合計が0になるようにする。
振替面積を算入して、緑化面積が最低基準を満たしているかを項目別に確認	緑化施設管理計画 緑化施設管理内容 緑化施設管理者 灌水施設 管理方法 管理委託内容	

記入例② 位置図

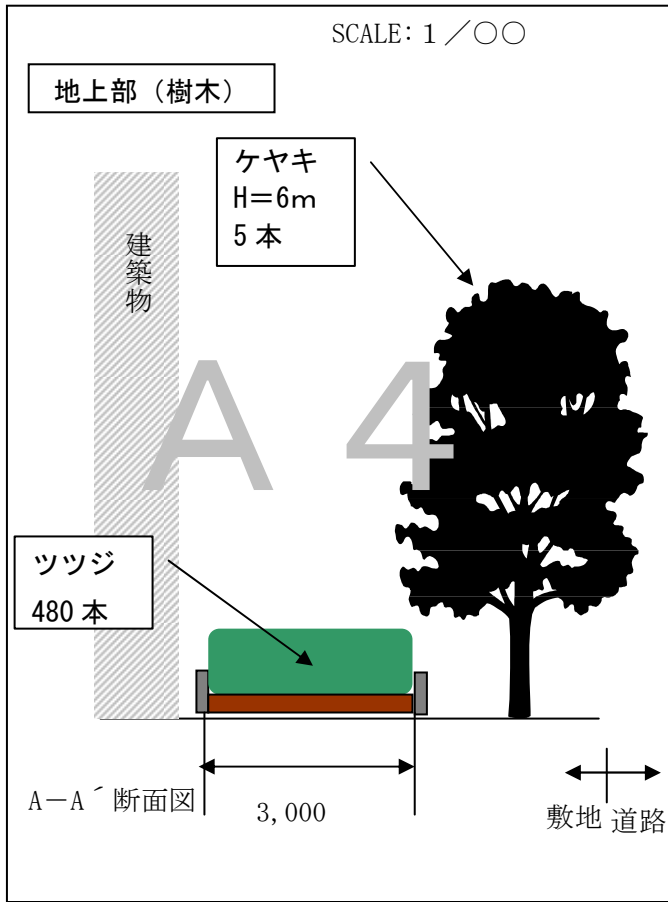


記入例③ 緑化計画平面図



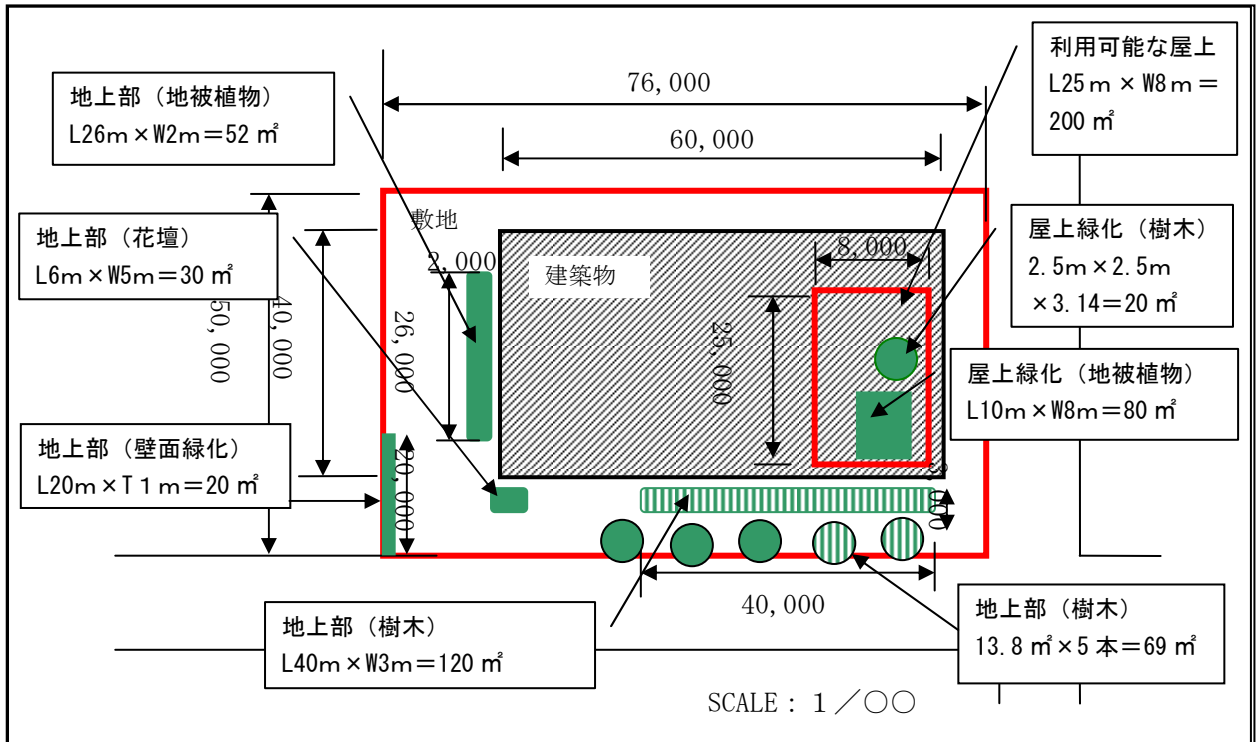
※必要に応じて地上部と屋上部を別様としてください。

記入例④ 緑化計画断面図



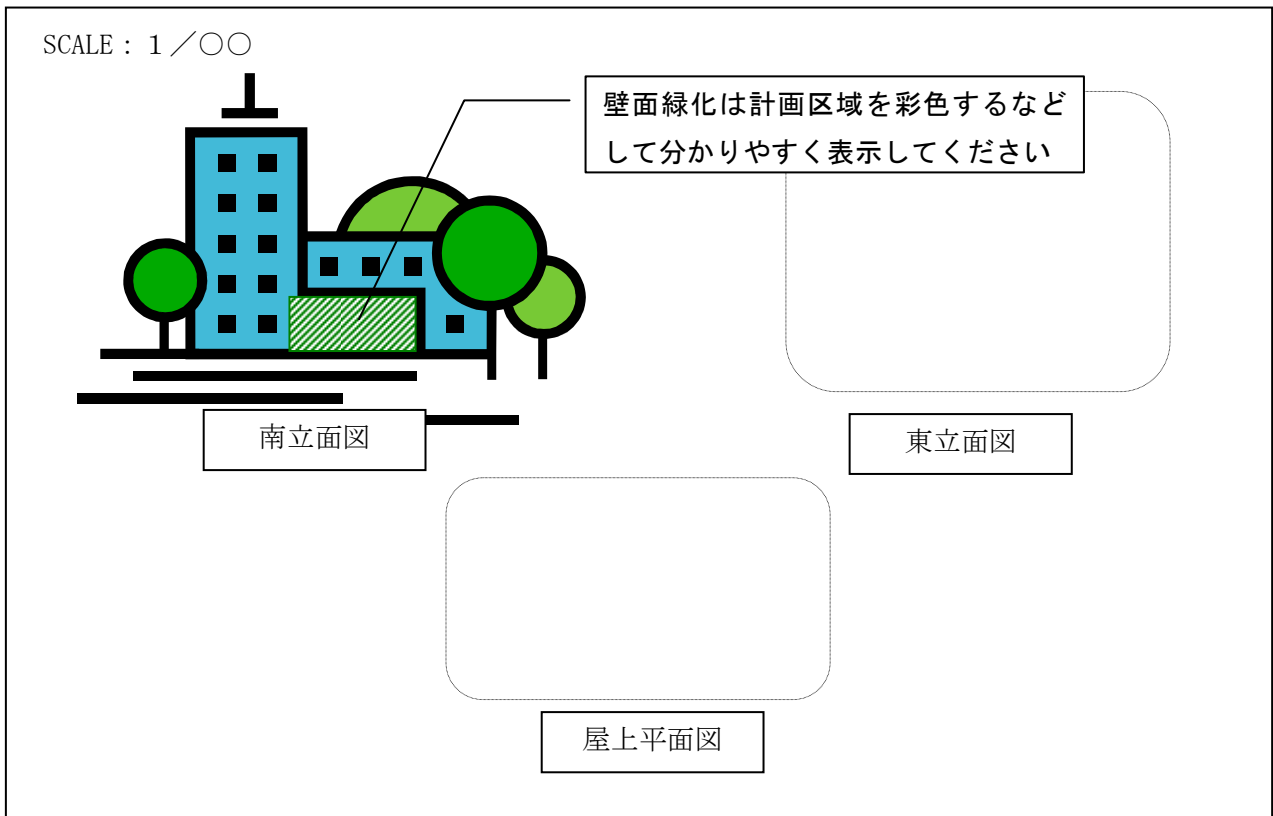
- 植栽計画 (植物の種類、規格、本数等)、盛土厚などを表示するとともに、植ます、灌水施設、フェンスなどの工作物の規格を表示してください。
- プランターや支柱を使用する場合は、その素材、規格を表示してください。

記入例⑤ 求積図



※計算式は必要に応じて別表としてください。

記入例⑥ 建築物立・断面図



(別紙)

記入例 ⑦ 植栽樹木等一覧表

樹 木

	(1)の算出方法による面積 (㎡)	(2)の算出方法による面積 (㎡)	(3)の算出方法による面積 (㎡)	計 (㎡)
地上部	A 120.0	D 69.0	G —	189.0
屋上部	B 20.0	E —	H —	—
ベランダ等	C —	F —	I —	—

※植栽基盤が複数の場合は、表を加工し、植栽基盤ごとの小計欄と合計欄を設けてください。

(1) 樹冠の水平投影面積の合計で算出する樹木

	規 格	樹 種 名	単木面積 (㎡)	本数	緑化面積 (㎡)	備考
地上部	H=0.5m W=0.5m	ツツジ		480	120.0	緑地帯の長さ×幅で算出
	計				A 120.0	
屋上部	H=1.5m	ヤマボウシ		2		
	H=0.5m W=0.5m	ツツジ		50		
計					B 20.0	
ベランダ等		該当なし				
計					C —	

(2) 樹高に応じて算出した円の水平投影面積の合計で算出する樹木

	樹 高	樹 種 名	単木面積 (㎡)	本数	緑化面積 (㎡)	備考
地上部	1m以上 2.5m未満		3.8			
	2.5m以上 4m未満		8.0			
	4m以上	ケヤキ	13.8	5	69.0	
	計					D 69.0
屋上部	1m以上 2.5m未満		3.8			
	2.5m以上 4m未満	該当なし	8.0			
	4m以上		13.8			
計					E —	
ベランダ等	1m以上 2.5m未満		3.8			
	2.5m以上 4m未満	該当なし	8.0			
	4m以上		13.8			
	計					F —

(3) 植栽基盤部分の水平投影面積の合計で算出する樹木

	樹高	樹種名	係数	本数	算出面積 (㎡)	植栽基盤面積等	緑化面積 (㎡)
地上部	1m未満	該当なし	1			② ㎡	G
	1m以上 2.5m未満		4				
	2.5m以上 4m未満		10				
	4m以上		18				
	計				①		
屋上部	1m未満	該当なし	1			④ ㎡	H
	1m以上 2.5m未満		4				
	2.5m以上 4m未満		10				
	4m以上		18				
	計				③		
ベランダ等	1m未満	該当なし	1			⑥ ㎡	I
	1m以上 2.5m未満		4				
	2.5m以上 4m未満		10				
	4m以上		18				
	計				⑤		

注1 (3)の算出方法で緑化面積に算入した面積は、(1)又は(2)の算出方法による緑化面積に算入しないこと。

2 (3)の算出方法は、植栽基盤ごとに①≥②、③≥④、⑤≥⑥の条件を満たしている場合において、緑化面積に植栽基盤面積等の値を記入すること。複数の植栽基盤がある場合は、植栽基盤ごとの小計欄と合計欄を設けること。

地被植物 (芝生を含む。)

	規格	植物名	緑化面積 (㎡)	備考
地上部	張芝 厚5cm	ノシバ	52,0	
屋上部	張芝 厚5cm	ノシバ	80,0	
ベランダ等				
壁面部	延長 m×1m			

花壇等

	規格	植物名	緑化面積 (㎡)	備考
地上部	ポット径=9cm	バーベナ、ダイジー	30,0	
屋上部				
ベランダ等				

水流・池等

	形状	緑化面積 (㎡)	備考
地上部	該当なし		
屋上部			
ベランダ等			

※形状欄には「池状空間」「川状空間」など模した空間状況を記入してください。

附属施設等

	名称	基数	施設面積 (㎡)	備考
地上部	該当なし			
屋上部				
ベランダ等				

※名称欄には土留、園路など具体的な附属施設名を記入してください。